

特集

多文化共生コラム…………… P.2
 野生鳥獣による被害を防ぐために…………… P.3
 平成31年度施政方針…………… P.4
 ゴールデンウィーク中の業務のご案内…………… P.6
 子育て家庭を応援します!!…………… P.8
 個別がん検診のご案内…………… P.10

市長コラム…………… P.11
 情報BOX…………… P.12
 ようこそ!あさかの生涯学習へ…………… P.21
 わたくしたちの健康…………… P.28
 みんなすこやか…………… P.29
 PHOTO NEWS…………… P.30
 市民伝言板…………… P.31



表紙の写真 東京オリンピック500日前を記念した朝霞第八小学校での人文字パネル (詳細はP.30)

YOUはASAKAで何をする!? ~多文化推進サポーター研修会 & 交流会~ パートII
 問い合わせ/地域づくり支援課 ☎048-463-2645 ✉tiiki_sien@city.asaka.lg.jp



広報あさか3月号に続き、2018年12月8日(土曜日)に開催した、多文化推進サポーターの研修会&交流会の様子を紹介します。

森田さん



グループワーク & 発表

講師として、A I Sの森田さんとA I Sの外国人会員5人の協力をいただき、グループワークを実施しました。サポーターの皆さんは4グループに分かれ、テーマに沿って意見交換と情報交換をし、最後はグループごとに発表をして、お互いの意見を共有しました。

〈テーマ〉外国人市民にやさしい朝霞市になるために

Q1: 今の朝霞市ってどんなまち

- 都心に近く便利で住みやすい
- 外国人が増えている
- 外国人との交流が少ない



Q3: 私たちにできることは?

わいわい

- 日本語や日本の生活ルール、交通ルールなどを教える
- 外国人向けに朝霞市を案内するパンフレットをつくる
- 交流の場を増やす
- 翻訳、通訳のサポートをする



Q2: 外国人市民が困っていることって何だろう?

- 日本語が分からない
- 情報が少ない
- 相談窓口がない
- 文化によるマナーの違い



ガヤガヤ

発表!

Q4: こんなまちになってほしい

- 色々な国の文化を尊重するまち
- 困っている人を助け合えるまち
- 外国人が孤独を感じないまち
- 誰でも一人の住民として楽しく生活できるまち

まとめ

今回の研修会&交流会を通して、サポーターの皆さんが、外国人が住みやすい朝霞になるために何かしたい!と熱い思いを持っていることを感じました。『なりたいまち』になるために、まずは、一人ひとりができることから始めましょう。みんなが笑顔で暮らせる朝霞を目指して…!



《国際交流と日本語学習を行っている団体》

A I S (朝霞地区国際交流協会)

活動日時/毎週金曜日 午前10時~12時

活動場所/中央公民館・コミュニティセンター

問い合わせ/伊藤 ☎090-6003-5621

http://ais1989.hp-ez.com



※この日本語学習は、A I Sが活動の一環として年間を通して行っていますが、日時・場所・内容などが変更になる場合がありますので、詳しくはお問い合わせください。身近に日本語の分からない方がいましたら、この情報をお伝えください。